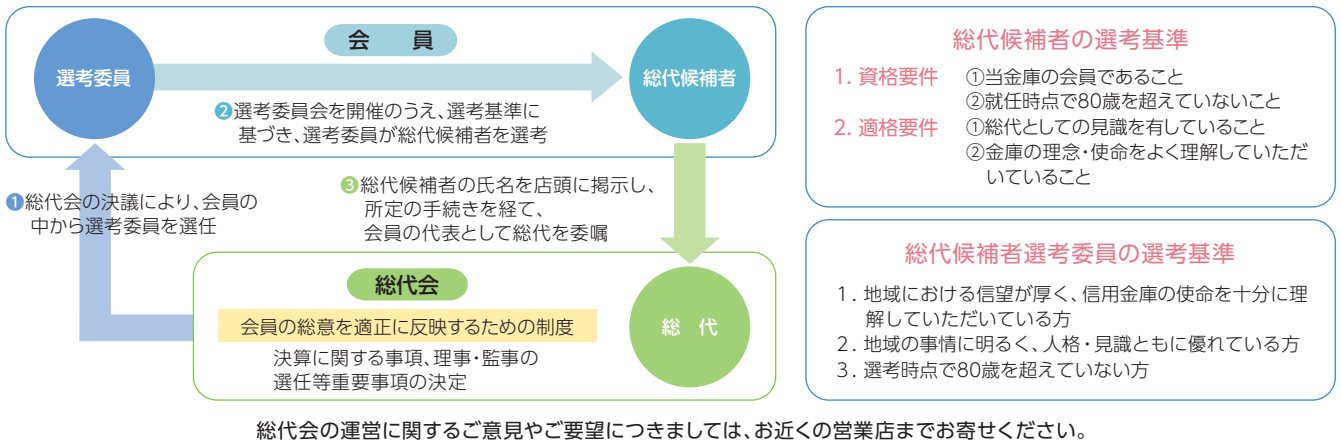


総代会の仕組み

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では会員数が多く総会の開催が困難なため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

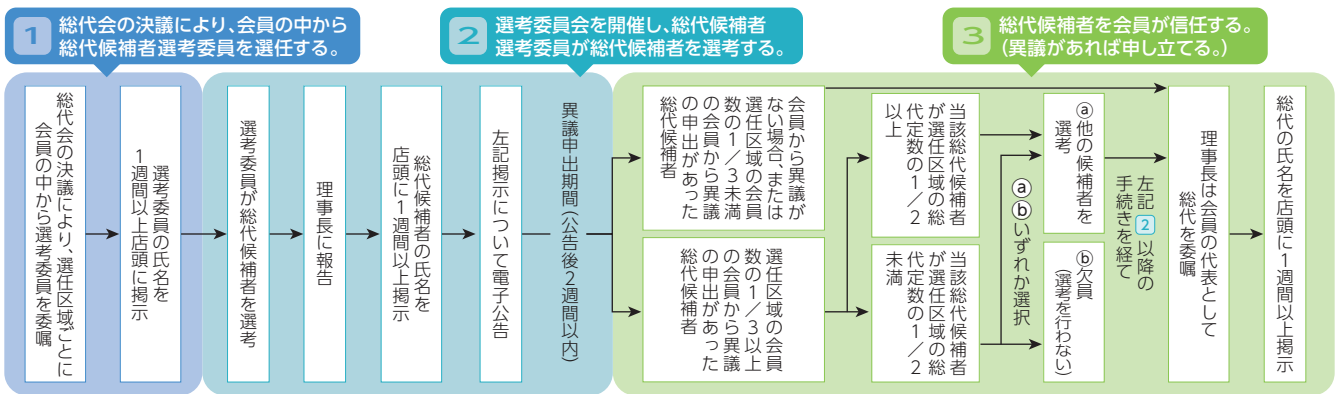
総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代によって運営されています。

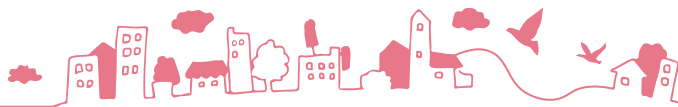


総代とその選任方法

◆ 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。





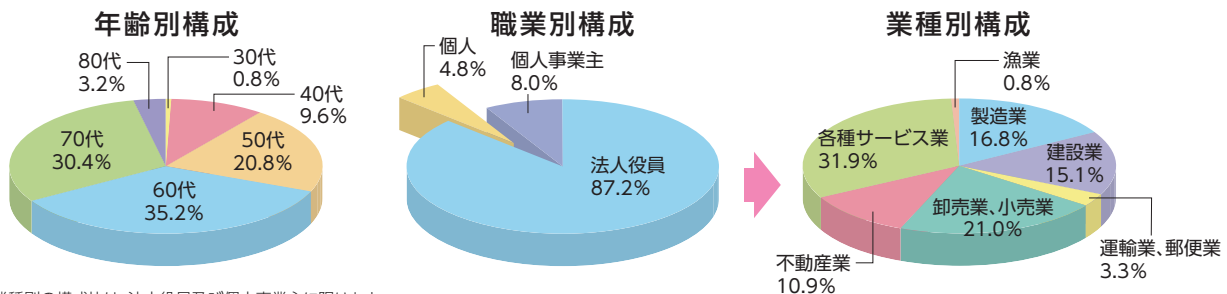
◆ 総代の皆さま(五十音順・敬称略)

第1区	井上 安正④	宇都宮 正俊⑤	越智 紀方④	越智 秀司①	越智 光孝⑤	越智 利咲枝①
	梶川 勇⑬	菅 大三⑥	木本 眞⑤	久米 富士雄④	河野 通則③	白石 憲司②
	津田 恵介⑤	西本 信保③	野島 尚⑤	林 伸剛③	原 竜也③	檜垣 圭之介⑥
	尾藤 淳一④	別府 敏博⑤	星加 隆夫⑥	宗雪 高和③	村上 秀人②	村上 裕一⑤
	八木 伸樹④	安見 太郎④	矢原 慎一④	山本 敏明③	寄井 秀樹③	渡部 英志⑥
第2区	和泉 健弥①	和泉 由紀夫③	泉本 秀信④	市川 武志④	一色 宣孝①	井上 昌治①
	植西 丈晴①	宇都宮 一泰⑤	永和 淑子③	生鷹 啓二②	大野 真吾②	大村 英仁①
	岡崎 充隆②	岡田 紀夫⑬	岡部 光伸①	長田 昇二⑤	蔭谷 典彦①	梶原 富彦④
	角田 純⑦	門屋 光彦④	上沖 尚史③	河端 民平③	菅 龍夫⑦	岸 勝俊①
	木村 一樹⑦	楠岡 健治②	久保 素子④	窪田 学③	小泉 孝平⑨	五木 田和樹①
	後藤 新⑦	後藤 孝志⑦	権名 津卓久⑦	柴田 督弘④	白石 雅仁⑨	杉 源嗣⑬
	杉田 篤太郎③	杉野 一郎③	高橋 利至①	竹下 幸雄⑤	竹田 耕三③	田中 健⑦
	田村 博一⑦	豊島 照久①	中村 剛志⑨	灘部 勝輝⑨	成瀬 昭親②	西岡 義雄⑨
	西原 伸禎⑦	二宮 康夫⑥	野中 晃②	野中 健次⑤	野村 泰慎⑦	野本 正明②
	乗松 計吾④	八石 昌明③	疋田 朋大③	日野 均④	藤岡 敏明⑦	藤村 泰雄⑨
	二神 武司⑦	古田 修一⑦	星加 孝三②	増田 和俊①	増田 大典②	松井 光太郎⑤
	松岡 信哉⑥	三宗 国興⑦	三原 新吾⑦	宮内 慎②	宮道 享⑤	向井 佑輔①
	森 和幸④	森 慶之助⑤	森 源二郎④	森 孝三⑤	柳原 幸⑦	柳本 達也①
	山本 清春②	山本 浩樹②	横崎 公美③	横田 郁③	吉田 眞通②	渡部 哲⑦
	渡部 俊幸④					
第3区	宇都宮 基成④	大塚 博之④	門田 完司⑤	谷本 英樹④	永井 明②	成瀬 倉祥②
	兵頭 源太郎④	松居 富久子④	宮下 文明④	宮本 英之介①		

(注) 総代の任期は3年です。氏名の後の数字は総代への就任回数です。

(2024年7月1日現在)

◆ 総代の属性別構成比



(注) 1. 業種別の構成比は、法人役員及び個人事業主に限ります。
2. 「各種サービス業」は、「学術研究、専門・技術サービス業」「飲食業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「その他のサービス」です。

(2024年7月1日現在)

総代会の決議事項

2024年6月18日開催の第74期通常総代会において、次の事項を付議し、各議案とも原案どおり可決されました。

1. 報告事項

第74期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)
業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

2. 決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 所在不明会員除名の件
- 第3号議案 任期満了に伴う理事改選の件

